



はじめに Well-architected dashboard

NetApp
July 21, 2026

目次

はじめに	1
NetApp Consoleのウェルアーキテクテッドダッシュボードの新機能	1
NetApp Console の適切に設計されたダッシュボードについて学ぶ	1
仕組み	1
重要な理由	2
サポートされているストレージシステム	2
システムの設定ミスを検出して修正するための NetApp Console を使い始める	2
関連情報	2

はじめに

NetApp Consoleのウェルアーキテクテッドダッシュボードの新機能

NetApp Console のウェルアーキテクチャダッシュボードの新機能についてご確認ください。

[[20-july-2026]] == 2026年7月20日

NetApp Console のウェルアーキテクテッドダッシュボードのご紹介

NetApp Console のウェルアーキテクテッドダッシュボードでは、アカウントやリージョンをまたいだストレージシステムと構成を一元的に確認できます。ダッシュボードは、業務効率の向上に役立つインサイトと推奨事項を提供します。構成のウェルアーキテクテッドステータス、使用しているストレージタイプのウェルアーキテクテッドフレームワークの柱ごとに整理された構成上の問題、および構成上の問題と推奨事項のリストを表示できます。

["優れた設計のダッシュボード"](#)の詳細については、こちらをご覧ください。

コンソールのウェルアーキテクチャダッシュボードは、以下のストレージシステムで利用できます：

- ["Amazon FSx for NetApp ONTAP"](#)
- ["Microsoft Azure における Cloud Volumes ONTAP"](#)

独自のカスタムルールを作成する

システムが組織の標準と NetApp のベストプラクティスに従うように、平易な言葉でカスタムルールを記述します。ドライランでルールをテストしてから、各環境で実行するようにスケジュール設定してください。

["カスタムルールについて詳しくはこちらをご覧ください"](#)

NetApp Console の適切に設計されたダッシュボードについて学ぶ

よく設計されたダッシュボード（NetApp Console）は、使用するストレージタイプに適した適切に設計されたフレームワークに準拠した、信頼性が高く、安全で、効率的で、対費用効果の高い構成を維持・運用するのに役立ちます。ダッシュボードは、アカウントとリージョンを横断した統一的なビューを提供し、チームがリスクを特定して優先順位付けするのに役立ち、特定の要件に応じたカスタムルールをサポートします。ストレージシステムの構成を毎日自動的にスキャンすることで、ストレージ環境を最適化するための洞察と推奨事項が得られます。

仕組み

適切に設計されたダッシュボードは、設定を毎日分析します。この分析は、適切に設計されたステータス、インサイト、および推奨事項を提供します。

日々の分析が完了すると、構成は適切に設計されたダッシュボードに「最適化済み」または「最適化されていない」として表示されます。総合的な最適化スコア、カテゴリ別の設定上の問題点、および設定上の問題点と推奨事項の一覧が表示されます。設定に関する問題については、推奨事項をご確認ください。適切に設計されたダッシュボードによって自動的に解決できる問題もあれば、手動での介入が必要な問題もあります。この場合、適切に設計されたダッシュボードには、推奨される変更を実装するのに役立つ詳細な手順が記載されています。

ご自身の環境に適用されない構成の分析を無視することができます。これにより、不要なアラートや不正確な最適化結果を回避できます。特定の構成分析を無視した場合、適切に設計されたダッシュボードでは、その構成は最適化スコアの合計に含まれません。

重要な理由

よく設計されたダッシュボード（NetApp Console）は、継続的な評価と推奨事項のインサイトおよび修復策を組み合わせることで、大規模なストレージ、データベース、およびVMware環境にベストプラクティスを適用します。よく設計されたダッシュボードに適用される自動修復機能は、人的ミスを削減し、均一な管理を確保し、システムインフラストラクチャ全体でパフォーマンスと信頼性を維持します。

サポートされているストレージシステム

コンソールのウェルアーキテクテッドダッシュボードは、以下のストレージシステムをサポートしています：

- Amazon FSx for NetApp ONTAP
- Microsoft Azure における Cloud Volumes ONTAP

システムの設定ミスを検出して修正するための **NetApp Console** を使い始める

NetApp Console を使い始めるには、サインアップして認証情報を追加し、接続を確立することで、リソースを管理し、システム構成を最適化できます。

["NetApp Console（SaaS アプリケーション）の使用開始ワークフロー"](#)

関連情報

- ["適切に設計された FSx for ONTAP ファイルシステムを実装する"](#)
- ["適切に設計されたCloud Volumes ONTAPシステムを実装する"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。